

式 辞

新年あけましておめでとうございます。

1月是一年の始まりですが、学校生活においては、3学期のスタートと言った方がじっくり来るように思います。特に3年生にとっては、卒業までのカウントダウンが始まったと言っていていいでしょう。

「終わりよければすべてよし」という言葉があります。シェイクスピアの戯曲名の和訳として定着した言い回しだと言われており、物事は発端や過程よりも最後の締めくくりが大切であるという意味で引用されることが多いように思います。ただ、この言葉を都合よく解釈して、最後のつじつまさえ合えばそれで良いと考えてしまうのは、とても残念なことです。私は、「今までの自分の努力を無駄にしない、納得のいく締めくくりを目指すことが大切である」と解釈したいと思います。

また、「有終の美」という言葉もあります。こちらは中国の古典に由来するものですが、最後までやり抜いて、ことを成し遂げて、締めくくりを大切にするという意味の言葉です。

1・2年生は学年の、3年生は高校生活の、今までの努力を無駄にしない立派な締めくくりができるように、怠ることなく励む3学期としてください。

以上、令和6年度第3学期始業式の式辞といたします。

令和7年1月8日

愛媛県立東予高等学校長 渡邊 琴子